



さしっ子供り



唐津市立佐志小学校

学校便り No. 6

令和6年6月6日

文責:校長 松竹寿郎

「自分も他者も大切にするさしっ子供の育成」～自ら「気づき、考え、実行する」子供に～

6月9日(日)「唐津市教育の日」

ぜひお越しください!

毎年、6月の第2日曜日は学校開放日として、普段、なかなか学校に来られない方も自由に参観できるように設定しています。保護者様はもちろん、おじいちゃん・おばあちゃん、いつかは佐志小学校に入学予定の小さなお子様も地域の方も、自由に参観・見学ができます。本校は事前連絡の必要はありません。来校いただいた時に、名簿に記入していただければ大丈夫です。日曜日でもありますし、ご近所お誘い合わせの上、佐志小学校にお越しください。佐志小学校の温かさを肌で感じていただければと思っています。

プール開き～潮風と共に子供たちの歓声が聞こえてきます…～

今週は待ちに待ったプール開き。蒸し暑くて、汗を大量にかく日はプールに入ると生き返った気分になるものですが、逆に気温が低く、風がある日は寒さ倍増でたまりません。私がプール嫌いになった理由はこれでした…。

子供たちには体調万全でプールの授業に臨んでほしいと思っています。学校も水温・気温・残留塩素濃度など毎日欠かさずにチェックをし、各担任で情報共有しています。みんなが楽しく活動できるよう細心の注意を払って準備していきます。おうちの方でもお子様の健康チェックをよろしくお願いいたします。健康は「早寝・早起き・朝ごはん」が一番の近道ですね!



2年生は水慣れし

たらパワー全開!



1年生は先生からホースで水をかけられて「ギャー!」

冷たい飲み物が美味しい季節となりましたが…

車を運転している時や散歩をしている時など、子供たちがよくジュースを飲んでいるのを見かけるようになりました。ジュースには想像以上の糖分(砂糖)が含まれており、健康上、摂り過ぎは良くないと言われています。熱中症が気になる時期でもありますので、塩分やミネラル等をバランスよく摂ることができる気をつけたいものです。

また、大人はお酒を飲む機会も増えてくる時期です。外でお子様と一緒にBBQ(バーベキュー)をされることも多くなるのではないのでしょうか? アルコールは絶対に子供に飲ませない、与えないことを事前に仲間や家族間で決めていただき、お子様が冗談半分でも飲酒されることがないようにしていただきますようお願いします。

小中連携交流授業参観(6月5日)

昨日、午後から佐志中学校に行ってきました。佐志小を卒業した子供たちがどのように過ごしているのか、特に担任をされた先生方は興味津々のようでした。

どの学年も落ち着いて授業を受けており、頑張りが伝わってきました。参観後は共通の課題等について話し合いをしました。有意義な時間となりました。



★6月9日(日)の給食は「救給カレー」

救給カレーとは、いわゆる「非常食」です。災害時でも水や加熱等しなくてもそのまま食べられるのが利点です。量は少ないですが、この日は午後の早い時間に帰られることもあり、この機会に食べさせてみようということでしょうか。学校保管分も1つ持ち帰らせます。ご家庭でもどうぞ!



TSUBUYAKI ~ 校長の独り言 ~

5月28日(火)の出来事です。

この日は、昨晚から雨続きで、登校時間帯もけっこう雨が降っていました。

気温はなかなか上がらず、正午過ぎでも外の気温は20℃に達しません。校舎内もひんやりしていました。

やっと暑さに慣れてきたところで、いきなりの肌寒い一日となり、子供たちが風邪を引かないかと心配もしましたが、それでも昼休みは半袖・短パンで運動場を走り回る子もいて、改めて子供たちは元気だなあ、と思ったところでした。さて、次の数字は何だと思われますか？

1年生・・・13人

2年生・・・17人

3年生・・・9人

4年生・・・6人

5年生・・・2人

6年生・・・2人



ヒントはこの日の天気です。(答えは後ほど・・・)

この日、けっこうな雨にも負けないで、家から歩いて登校した児童がたくさんいました。

中には、傘もささずにびしょ濡れになっていた子もいて、心配しました。(2名もいました！風邪引かなかったかな？)

私が、なぜ、子供たちが歩いてきたのが分かったのかと言いますと、そのような子たちは、靴下がほぼびしょ濡れで、玄関先で裸足になるか、上靴をはかずに手に持って、ペタペタと廊下を歩いていたからです。

「えらいね～！頑張って歩いたね～。」そう励ましましたが、ほとんどの子は悲しそうな表情をしています。

裸足で上靴をはきたくない、濡れた靴下どうしよう、足が濡れて気持ち悪いな・・・。

いろいろな思いを持っていたのでしょう。

ここから保護者の方へ提案です！

・替えの靴下を持たせていただくと、子供たちもいつも通り、気持ちよく過ごせそうです。

・雨の日は「長靴」をはくよう、子供たちにお勧めしていただけませんか？

この2つのどちらかで子供たちの悲しそうな表情はなくなりそうです。

高学年になれば、「長靴は恥ずかしくてはきたくない！」という子もいると思います。

でも、今の長靴はすごく素敵なものがあります。ブーツみたいなもの、デザインが凝っているものなど。

実際に佐志小の子供たちがはいてきた長靴を見ますと、本当に「格好いい！素敵！」と思ってしまうものがたくさんありました。

ブーツタイプなどは普段履きとしては向きませんが、こんな雨の日はアリだと思います。

雨が降った日は外で体育をすることも(ほぼ)ありませんので・・・。

ということで、上の数字の答えは分かったか？

これは、28日に「長靴をはいてきた子供の数」でした。

この日、約21%の子供たちが長靴をはいてきたことになります。

私も雨の日に散歩するときは長靴をはきますが、雨を気にせず、水たまりを気にせず、汚れを気にせず、本当に便利だと思います。

大人になると長靴をはく機会はほとんどないと思いますが、子供たちの気持ちに共感するためにも、ちょっと長靴をはいてみられませんか？意外な発見と感動があるかもしれません。

梅雨を迎えるにあたって、少しつぶやかせていただきました。(最後まで読んでいただきありがとうございました。)